

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 5 年 1 月 7 日



豊中ロータリークラブ

第 2961 例会

第 2556 号

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2022～23 年度
国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ
(Windsor-Roseland RC)



2022.7～2023.6
会 長 都井正剛
副 会 長 武枝敏之
幹 事 岩本洋子
雑誌・広報・会報委員長
澤木政光

本日 (1 月 7 日) のプログラム

次回 (1 月 10 日) のプログラム

「新年互礼会」

「私の好きな数字」

於 : ホテルアイボリー



卓話担当 : 宮田幹二

「新免館」

0123
456
789

☆会長の時間☆

「新年のご挨拶」

2022-23 年度 会長 都井正剛

新年おめでとうございます。今年はウサギ年です。うさぎは私の干支でもあります。うさぎははねますので私もロータリークラブも今年は飛躍する年であることを願いたいと思います。

昨年はコロナの毒性もやや弱ってきたのかワクチンの効果も出てきたのか政府は行動制限を緩めてきています。一方では第 8 波が起こっており予断は許されないようです。残り半年いろいろ制限はあるかもしれませんが会長職をみなさんのご協力のもとこなせることを願っております。

今日はロータリークラブの新年互礼会ということでお互い大いに親睦を深めあう機会になれることを願っております。性格的に親睦と縁遠い私が精神科医として経験してきたことは精神の安定には良好な人間関係の維持が相当重要であるということです。すなわちお互い親睦を通して人間関係を発展させていくことが大事であり、ロータリークラブが親睦を大事にしていることは至極当然で精神の安定が得られ各自安定した人間関係と自信に満ちた行動から経済力もつき奉仕も自然にできるという理にかなった理念だと思っております。これからもこのロータリー精神から少しでも何かを学んでいけたらと願っております。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場 : 〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011
例 会 日 時 : 毎週火曜日 12 時 30 分より
事 務 局 : 10 時～16 時(土日祝を除く)
H P ア ド レ ス : www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/
メー ル ア ド レ ス : jtrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

	第2960回	第2957回
例会日	12月20日	11月29日
① 会員数 A	34	34
(内出席免除者)	8	8
② 出席義務者数	26	26
③ 出席義務者出席数	16	14
④ 出席免除者出席数	4	5
⑤ メイクアップ数		3
⑥ 出席義務者欠席数	10	12
出席率 %	66.67%	70.97%

出席率 (2960回) ③+④/②+④ 出席率 (2957回) ③+④+⑤/②+④

幹事報告と12月20日の卓話原稿は、1月10日の週報に掲載させていただきます。

☞ 掲 示 板 ☞

・第7回定例理事会

日時：2023年1月7日（土）本日17:30～
場所：ホテルアイボリー隣の「新免館」で行います。

・新年互礼会

日時：2023年1月7日（土）本日18:00～
場所：ホテルアイボリー隣の「新免館」で行います。

・職業奉仕セミナー

日時：2023年1月18日（水）17:00～18:10
参加方法：ZOOM ウェビナー

・ロータリー財団補助金管理セミナー

日時：2023年1月28日（土）
場所：大阪YMCA会館

新年互礼会

2023年1月7日（土）18:00～

於：ホテルアイボリー横「新免館」

18:00 SAAによる例会開始
会長挨拶

18:10 会長による新年互礼会開会挨拶

18:15 木村会員による乾杯

20:00 副会長による閉会の挨拶

ニコニコクイズ当選者

優勝：原 和永
二位：南 浩暁
三位：藤田 充男
四位：村司 辰朗
五位：吉川 秀樹



おめでとうございます！！

今年もニコニコ箱へのご協力をお願い致します。

兔にまつわることわざ

皆さんはいくつ

ご存じでしょうか。



・二兔を追うものは一兔をも得ず

同時に二つの事を得ようとする、どちらも成し遂げられなくなってしまうこと。

・兔死すれば狐之を悲しむ

同類の不幸をその縁者が悲しむことのたとえ。同類の死は自分にも同じ運命が近づくという事。

・兔の昼寝

亀を馬鹿にして昼寝をしたため、競争に負けた童話から、油断をして思わぬ失敗を招くこと。また、昼寝ばかりしている人のこと。

・脱兔（だつと）の如く

兔が駆けるようにとても速くて捕まえないこと。

・兔の登り坂

兔は前足が短くて坂を登るのが巧みであることから、地の利を得て得意の力を発揮すること。

・兔の耳

人の知らない事件や噂などをよく聞き出してくこと。地獄耳。

・兔の糞

長続きしないこと。物事が切れてしまい、思うようにはかどらないこと。